



# 玉名市立玉名中学校

学級数 20学級 生徒数 643名（令和元年7月末現在） 校長 杉本 三郎

玉名市小中一貫教育…玉名市は全小中学校で小中一貫教育を進めています

## 玉名中学校区教育目標

☆未来を切り拓く児童生徒の育成

## 玉名中学校区のめざす子ども像

- 主体的に学習に取り組み、確かな学力を身に付ける子ども
- 感謝、思いやりをもって行動できる子ども
- 強い意志とたくましい体力を備えた心身ともに健康な子ども

### 重点事項

知) 学習規律の徹底

家庭学習習慣・質向上

徳) あいさつの徹底

掃除（清掃）の徹底

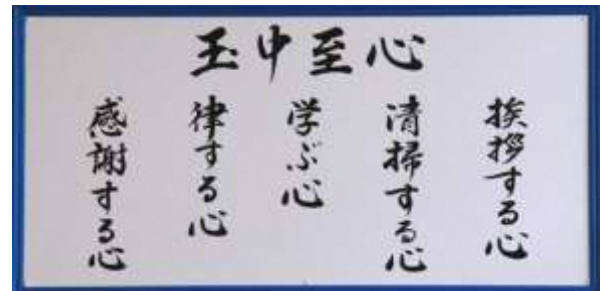
体)「体育の授業」基本徹底

健康管理

1 玉中プライド 玉名中学校には、宝物として大切にしているものが3つあります。

### ① 玉中生が育む心『玉中至心』

正門前や教室、体育館に掲示されている『玉中至心』。本校は、この五つの心の具現化・行動化を目指し、日々の授業や生徒会活動、学校行事、部活動に取り組んでいます。私達玉名中学校のめざすべき方向を常に灯してくれています。



### ② 玉中を見守る『永遠の木』

正門玄関前にそびえ立つクスノキ。平成10年5月、『永遠の木』と命名されました。生徒を毎日温かく見守ってくれています。

また、本校で読み聞かせをしていただいているボランティア団体の名称も『永遠の木』が由来となっています。



### ③ 学校と地域を結ぶ『玉中総合教育会議』

本校では、平成28年度から『玉中総合教育会議』を年間4回実施しています。この会議を通して、学校と地域が目標を共有し、連携・協働しながら地域とともにある学校づくりを進めています。

生徒達が地域の方々と直接話し合う熟議を通して、地域活動への積極的な参加につながり、郷土である玉名に愛着を持つ生徒が増えています。



## 2 学校教育目標

### 【学校教育目標】

**「心をこめて」取り組むことのできる生徒の育成  
～玉中至心の五つの心を大切にできる生徒の育成～**

積極的な生徒指導

玉中至心プロジェクト

## 3 努力事項 全ての教育活動の中で玉中至心の五つの心を常に意識し心豊かな生徒を育てる

- 【確かな学力】 ☆授業における「学習の心得」の徹底 ☆小中一貫の確実な推進・徹底  
【豊かな人間性】 ☆「玉中至心」の具現化・行動化 ☆いじめ・不登校・問題行動の未然防止・解消  
【健康・体力】 ☆適切な部活動の運営 ☆安全教育の推進

## 4 教育活動の実践

### 実践1 全ての生徒が参加し、「分かる」「できる」喜びを実感できる授業の創造

本校の研究テーマは「全ての生徒が参加し、『分かる』『できる』喜びを実感できる授業の創造～主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を通して～」です。そこで、授業において「学習の心得」の徹底や「めあて・学び合い・振り返り」の充実を通して「何ができるようになったのか」「何を学んだのか」の自覚化を目指しています。

右の写真は、「学ぶ心」全校集会の様子です。体育館に全学級の座席を用意し、挨拶、返事、発言の仕方等について確認を行った後、全ての学級で模擬授業を展開しました。



【「学ぶ心」全校集会】

### 実践2 「玉中至心」の行動化を目指した生徒会活動

本年度の生徒会テーマは「進化～玉中至心を大切に～」です。毎月学級生徒会で「玉中至心」の行動化の現状を確認し、生徒議会を通して課題解決に向けてアイデアを出し合い、生徒主体で取り組んでいます。朝の挨拶練習、全員挙手、授業2分前・清掃8分前呼びかけ等、玉中の日常のレベルアップに向けてチャレンジしています。



【令和元年度生徒会テーマ】

### 実践3 輝く玉中生！～学校行事・部活動を通して～

昨年度まで9月に開催していた体育大会を、熱中症の心配もあり今年度から5月に実施しました。リーダー会議で意識を高め、生徒主体の練習を積み重ね、当日は全力で挑む生徒の姿に保護者や地域の方々から大讃辞をいただきました。また、部活動においても加入率が8割を超え、学校生活の延長線という意識で各部活動ともに励んでいます。玉名荒尾中体連後も今後の生活につなげる報告会を実施しています。



【令和元年度体育大会】